

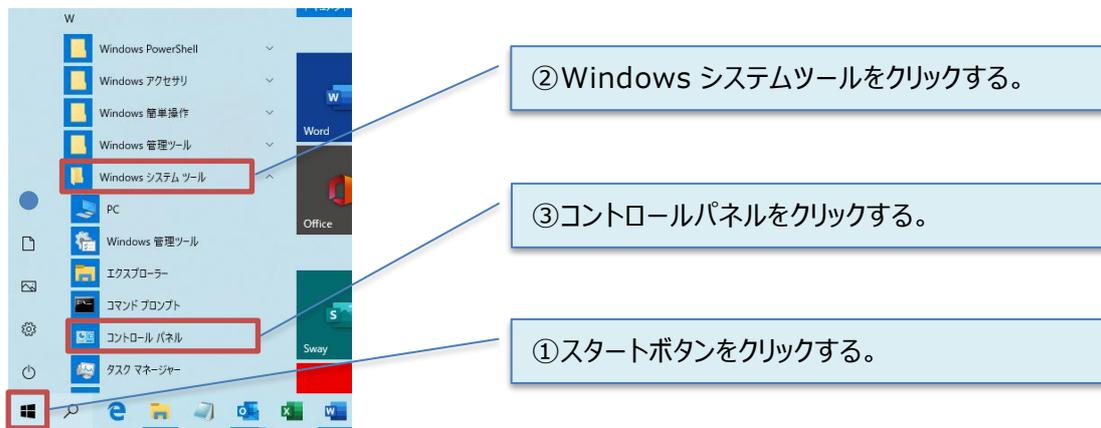
Windows10 の設定について

弊社のシステムを安心してお使いいただくために、Windows10 の推奨設定をご案内いたします。

・ コントロールパネルの表示の仕方	P. 1
・ 電源とスリープの時間設定	P. 3
・ 高速スタートアップの設定	P. 5

【コントロールパネルの表示の仕方】

1. 「スタート」をクリックし、表示される一覧の「W」欄から「Windows システムツール」をクリックします。表示された一覧から、「コントロールパネル」をクリックします。



2. コントロールパネルの表示方法は好みの表示に変更できます。

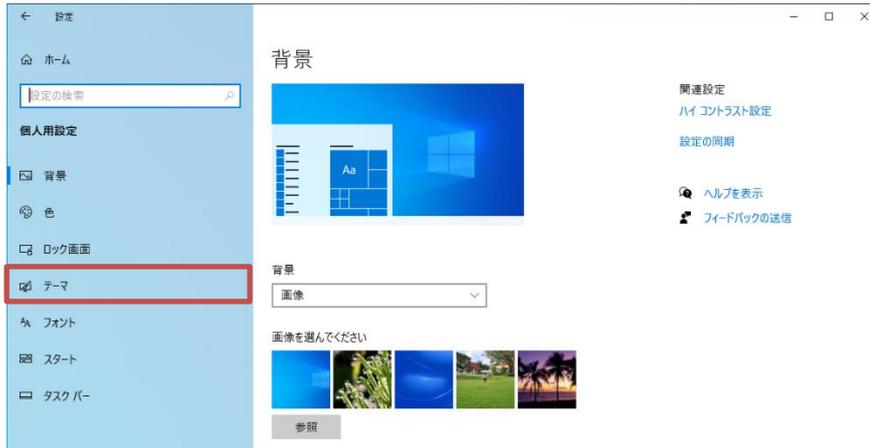


また、コントロールパネルをよく使用する場合は、デスクトップにアイコンを表示させておくと便利です。

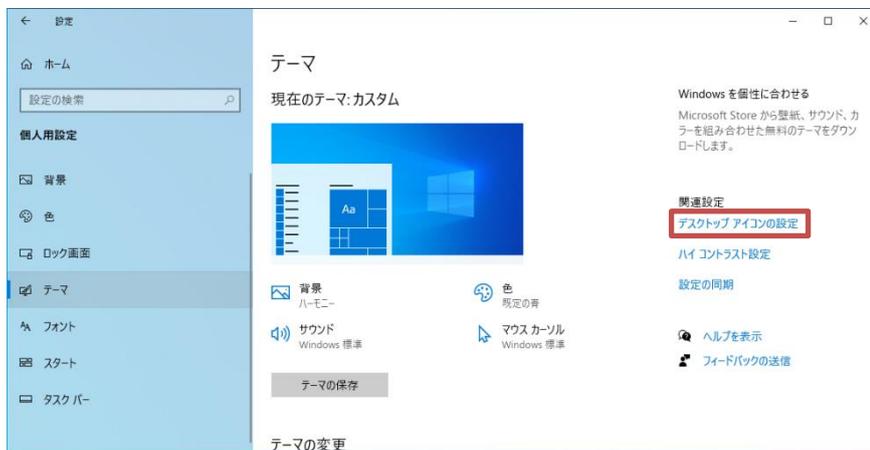
- ① デスクトップの何も無いところを右クリックし、「個人用設定」を選択します。



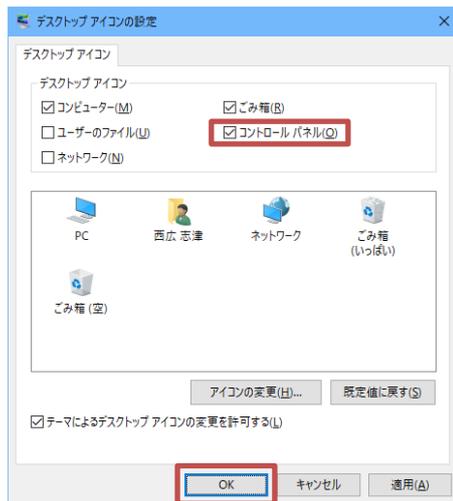
- ② 「個人用設定」画面で「テーマ」をクリックします。



- ③ 「デスクトップアイコンの設定」をクリックします。



- ④ 「コントロールパネル」にチェックをつけ、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑤ デスクトップに「コントロールパネル」アイコンが表示されます。



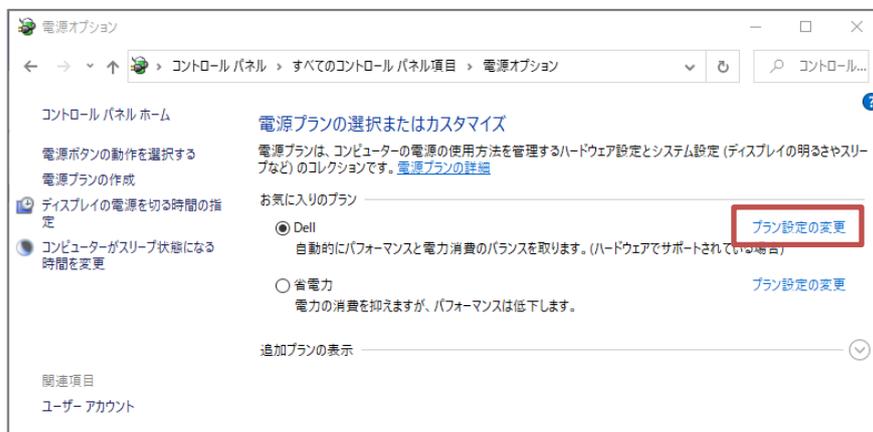
【電源とスリープの時間設定】

Windows10 の初期設定では、操作せずに一定時間が経過すると自動的にディスプレイやハードディスクの電源が切れるようになっています。無人の状態や無操作時に勝手に電源が切れることのないように設定を確認します。

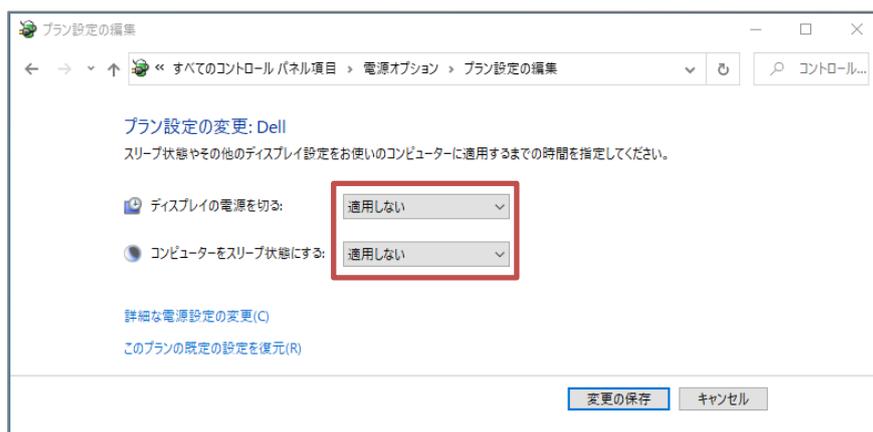
1. 「コントロールパネル」を開き、「電源オプション」をクリックします。



2. 「プラン設定の変更」をクリックします。



3. ディスプレイとスリープの設定時間を「適用しない」に変更します。



4. 「変更の保存」ボタンをクリックします。

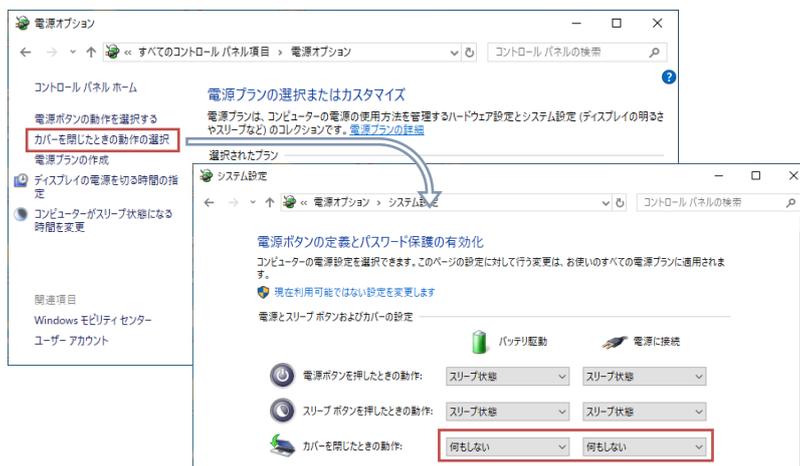


5. 電源オプションの画面を閉じます。



<ノートパソコンのみ>

「カバーを閉じたときの動作の選択」の設定を確認します。



初期設定では、カバーを閉じたときの動作は「スリープ状態」になっています。

必要に応じて、設定を変更しておきます。

- | | |
|-----------|---|
| 「何もしない」 | … カバーを閉じて何ももしない状態です。 |
| 「スリープ状態」 | … 作業中のプログラムやデータをメモリに保存し、パソコン本体の動作を一時的にオフにする状態です。キーボードやクリックですぐ反応し、高速に復帰できます。 |
| 「休止状態」 | … 作業中のプログラムやデータをハードディスクに保存して電源を切ります。パソコンを復帰すると、休止状態に入る前の状態から作業を再開することができます。電源ボタンを押すことでパソコンが復帰します。 |
| 「シャットダウン」 | … パソコンの電源を切ります。 |

【高速スタートアップの設定】

「高速スタートアップ」とは、パソコンの起動を速くするため、シャットダウン時に現時点でのパソコンの状態を保存しておく機能です。Windows を高速で起動できますが、周辺機器が認識されなかったり、設定変更を行った際にパソコンが正常に起動しなかったりする場合がありますので、この設定は無効にしておきます。また、Windows10 の大型アップデートが行われると設定が初期化されることがありますので定期的に確認することをお勧めします。

1. 「コントロールパネル」を開き、「電源オプション」をクリックします。



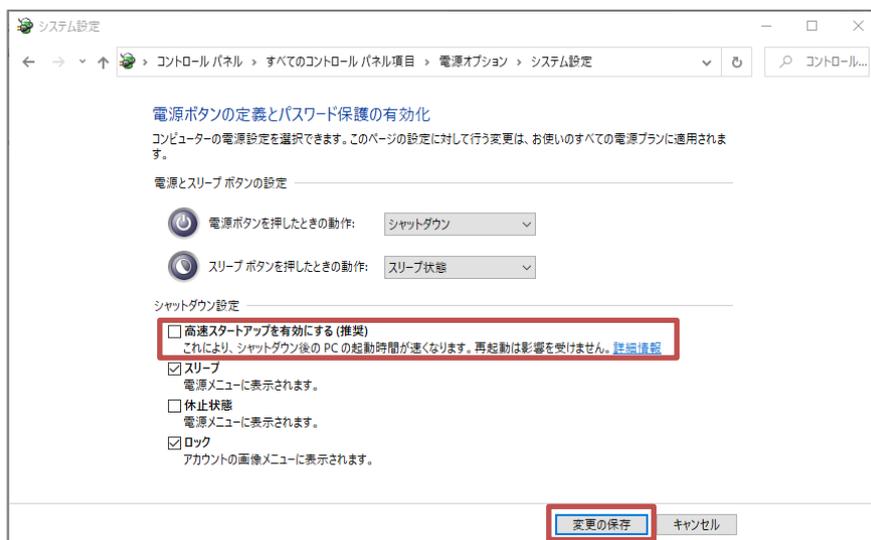
2. 「電源ボタンの動作を選択する」をクリックします。



3. 「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリックします。



4. 「高速スタートアップを有効にする」のチェックをはずし、「変更の保存」ボタンをクリックします。



5. 電源オプションの画面を閉じます。

